

## 平成 13 年度理事会, 評議員会

### ならびに総会における報告承認決定事項

---

第 44 回社団法人日本糖尿病学会年次学術集会は、清野 裕会長主宰のもとに平成 13 年 4 月 16, 17, 18 日の 3 日間、国立京都国際会館において開催された。これに先立つ理事会, 評議員会は 4 月 15 日都ホテルにおいて、また総会は 16 日国立京都国際会館第一会場にて開催された。

#### 【見出し一覧】

1. 第 44 回社団法人日本糖尿病学会年次学術集会 の経過報告
  2. 平成 12 年度事業報告および庶務報告
  3. 委員会報告
  4. 日本医学会報告
  5. 「糖尿病学の進歩」開催について
  6. 平成 12 年度収支決算に関する件
  7. 平成 14 年度事業計画および収支予算について
  8. 名誉会員の推薦に関する件
  9. 次会長（第 46 回学術集会）の選任に関する件
  10. 第 45 回年次学術集会に関する件
  11. 学術評議員（理事会推薦）の承認に関する件
  12. 細則第 12. 38 条, 第 39 条（会長選挙）の変更に関する件
  13. 学会賞規定の変更に関する件
  14. 新入会会員
  15. 学会後援について
  16. 編集委員, 中央認定委員会・試験委員会委員の承認に関する件
- 
1. 臨時理事会議事録（抄録）
  2. 社団法人日本糖尿病学会事業計画

---

## 1. 第 44 回社団法人日本糖尿病学会 年次学術集会 の経過報告

(清野会長)

第44回日本糖尿病学会年次学術集会は、平成13年4月16日より18日まで国立京都国際会館で開催された。ポストゲノム時代を見据え、21世紀の糖尿病のあり方に対して、何らかの指針を与えるような会議とした。本学術集会のキャッチフレーズを、“Dawn of Post Genome Era”（ポストゲノム時代の幕開け）とし、参加者数は、有料入場者6,270名、国内招待者35名、海外招待者41名とこれまでの最多を記録し、学会場は終日活気に満ちていた。特に今回各分野に外国の若手の研究者をお招きし、日本糖尿病学の国際化の道筋にできた。

会長講演、特別講演1題、対談1題を共通のプログラムとし、他は学会は学問を徹底的に議論する場であるという初心を持ち帰って、シンポジウム、一般演題を主軸とした。

立花隆氏による特別講演は、自らの体験をもとに、医療スタッフと患者のあり方について一石を投じるものであり、大変感銘を受けた方が多かったと思う。引き続いての、井村裕夫氏（総合科学技術会議）との学問のあり方についての対談のインパクトは非常に大きなものであった。

シンポジウムは26題（内1題公募）の多くを設け、また、1,281題の応募一般演題のうち855題を口演発表、426題をポスター発表として採用した。個別のテーマを各会場に分かれ、徹底的な議論を闘わして問題点を浮き彫りにできたと思われる。さらに教育講演として、糖尿病学の先達や若手研究者に27題お願いし、非常に好評であった。また、一部のシンポジウム・教育講演は、インターネットによる同時中継で試行したところ、会場外からもたくさんのアクセスがあった。これもまた、21世紀の学術集会のあり方を問う一石になった。

学会最終日の午後に、学会・文部科学省・日本学術会議病態代謝研究連絡委員会の共催で、「糖尿病研究の最前線—遺伝素因の解明を目指して—」と題し、公開シンポジウムを開催した。約500名の参加を得て、糖尿病遺伝素因に関する最新のトピックスが発表された。

天候にも恵まれ、大過なく学術集会を終えることができた。

## **2. 平成12年度事業報告および庶務報告**

## **3. 委員会報告**

## **4. 日本医学会報告**

（赤沼評議員）

第68回日本医学会定例評議員会が平成13年2月27日に開催された。「日本医学会医学用語辞典—英和一—」第2版が刊行された。第26回日本医学会総会は平成15年4月4～6日、福岡で開催される。メインテーマは「人間科学 日本から世界へ—21世紀を拓く医学と医療信頼と豊かさを求めて—」で、準備が進められている。

## **5. 「糖尿病学の進歩」開催について**

### **1. 第36回糖尿病学の進歩**

1. 開催日：平成 14 年 2 月 22 日・23 日（金・土）
2. 会 場：大宮ソニックシティ（さいたま市）
3. 世話人：河津捷二（埼玉医科大学総合医療センター）

## 2. 第 37 回糖尿病学の進歩

1. 開催日：平成 15 年 2 月 21 日・22 日（金・土）
2. 会 場：神戸国際会議場，他（神戸市）
3. 世話人：横野浩一（神戸大学老年医学科）

## 6. 平成 12 年度収支決算に関する件

（吉川理事）

総会で審議の上，見込収支計算書が承認された。平成 12 年度財産目録，貸借対照表，収支決算書は後日理事会で承認したものを本号に掲載し報告・承認とする事が決議された。（本号 p628～636）。

## 7. 平成 14 年度事業計画および収支予算について

（岩本理事・吉川理事）

総会において審議の上，平成 14 年度事業計画および収支予算が承認された。

## 8. 名誉会員の推薦に関する件

理事会が推薦した井村裕夫，坂本信夫，佐々木英夫各氏が名誉会員に承認された。

## 9. 次会長（第 46 回学術集会）の選任に関する件

小林正学術評議員が学術評議員会で選出され，総会において承認された。

## 10. 第 45 回年次学術集会に関する件

平成 14 年 5 月 17・18・19 日の 3 日間，東京国際フォーラム（東京都）において開催の予定である。

## 11. 学術評議員（理事会推薦）の承認に関する件

理事会が学術評議員に推薦した泉哲郎，北野滋彦の 2 会員が総会において承認された。

## 12. 細則第 38 条，第 39 条（会長選挙）の変更に関する件

会長選挙に関する細則第 38 条と第 39 条の変更が承認された。

### 13. 学会賞規定の変更に関する件

学会賞規定の変更が承認された。

### 14. 新入会会員

正会員 581 名，賛助会員 1 名の入会が承認された。

### 15. 学会後援について

申込みのあった下記 6 件が承認された。

1. 全腎協結成 30 周年・法人設立 5 周年記念全国大会
  1. 平成 13 年 5 月 20 日
2. 糖尿病 Up to Date 賢島セミナー
  1. 平成 13 年 8 月 25～26 日
3. 先進インスリン療法研究会
  1. 平成 13 年 11 月 17 日
4. 国際シンポジウム「糖質（Glycemic carbohydrate と）健康」
  1. 平成 13 年 11 月 20～21 日
5. 第 13 回分子糖尿病学シンポジウム
  1. 平成 13 年 12 月 1 日
6. 第 5 回アジア分子糖尿病学シンポジウム
  1. 平成 13 年 12 月 7～8 日

### 16. 編集委員，中央認定委員会・試験委員会委員の承認に関する件

任期満了となった「治療の手引き」編集委員会，「食品交換表」編集委員会，「糖尿病」編集委員会，中央認定委員会，試験委員会の各委員会の委員の後任として支部から選出された委員が承認された。

---

### 臨時理事会議事録（抄録）

開催日 平成 13 年 5 月 19 日 18 時 30 分～20 時

会 場 東京ステーションホテル 松の間

出席者

1. 理事長

1. 赤沼安夫

2. 理事

1. 金澤 康德
2. 河盛隆造
3. 小林 正
4. 七里 元亮
5. 清野 裕
6. 南條輝志男
7. 堀田 饒
8. 牧野英一
9. 松岡 健平

3. 書面による出席

1. 岩本 安彦
2. 岡 芳知
3. 春日雅人
4. 吉川 隆一
5. 小池隆夫
6. 豊田隆謙
7. 名和田 新

4. 監事

1. 加来浩平
2. 田嶋尚子

第 1 号議案 平成 12 年度収支決算に関する件

1. 平成 12 年度財産目録, 貸借対照表, 収支計算書 (本号 p628~636) を詳細に協議の上承認した。なお, 本年 4 月 16 日に開催された本会総会の議決により, 本日の臨時理事会においての審議をもって平成 12 年度収支決算を正式に議決することが確認された。

以上 (文責 岩本安彦)

(平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)

## I. 学術集会および地方会の開催

### 1. 第 45 回年次学術集会

#### 1. 会 期

平成 14 年 5 月 17 日～19 日 (金・土・日)

#### 2. 会 場

東京国際フォーラム

#### 3. 会 長

河盛隆造 (順天堂大学内科学)

#### 4. 特別講演

#### 5. 招待講演

#### 6. シンポジウム

#### 7. ワークショップ

### 2. 第 37 回「糖尿病学の進歩」

#### 1. 会 期

平成 15 年 2 月 21 日・22 日 (金・土)

#### 2. 会 場

神戸国際会議場他

#### 3. 世話人

横野浩一 (神戸大学老年科)

### 3. 地方会活動

#### 1. 第 36 回日本糖尿病学会北海道地方会

#### 2. 第 40 回日本糖尿病学会東北地方会

#### 3. 第 40 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会

#### 4. 第 66・67 回日本糖尿病学会中部地方会

#### 5. 第 39 回日本糖尿病学会近畿地方会

#### 6. 第 40 回日本日本糖尿病学会中国・四国地方会

#### 7. 第 40 回日本日本糖尿病学会九州地方会

### 4. 分科会活動

#### 1. 第 17 回日本糖尿病合併症学会

#### 会 期

平成 14 年 10 月 11～12 日 (金・土)

会 場

大手町サンケイプラザ

会 長

齋藤 康（千葉大学第二内科）

## **I I . 出版事業**

1. 会誌「糖尿病」の発行
2. 糖尿病学用語集の発行
3. 糖尿病患者むけ指導書の発行
  1. 糖尿病食事療法のための食品交換表
  2. ポケット版食品交換表
  3. 糖尿病治療のてびき
  4. 糖尿病性腎症の食品交換表
  5. 糖尿病食事療法のための食品交換表 CD-ROM 付
4. 医師およびコ・メディカルむけ指導書の発行
  1. 子供の糖尿病・サマーキャンプの手引き
  2. 「食品交換表」を用いる糖尿病食事療法指導のてびき
  3. 糖尿病療養指導の手びき
  4. 糖尿病治療ガイド
  5. 小児・思春期糖尿病管理の手びき
  6. 専門医取得のための研修ガイドブック
  7. 糖尿病遺伝子診断ガイド

## **I I I . 糖尿病に関する調査研究**

1. 糖尿病関連検査の標準化に関する検討
2. IDDM 複数発症および IDDM, NIDDM 共存家系調査研究
3. 遺伝子異常による糖尿病に関する調査研究
4. 糖尿病の一次予防に関する調査研究
5. 糖尿病の死因に関する調査研究
6. 劇症型糖尿病に関する調査研究

## **I V . 国際交流**

1. IDF 理事会への出席
2. IDF-WPR 理事会への出席

#### **V. 普及・啓発・後援**

1. 第 38 回全国糖尿病週間の共催
2. 社団法人日本糖尿病協会への協力

#### **V I . 功労賞および研究奨励・研究業績の顕彰**

1. 坂口賞の授与
2. ハーゲドーン賞の授与
3. リリー賞の授与

#### **V I I . 特別事業**

学会専門医, 研修指導医, 認定教育施設の認定